

# 新型コロナウイルス感染症対応等 経済対策事業一覧表

(令和4年12月15日現在：12月追加補正迄)

総務部 企画調整課

(単位：千円)

新型コロナウイルス感染症対応等経済対策事業		金額
	世帯や個人対象	2,000,940
	中小・小規模事業者等対象	432,608
	その他	335,026
計		2,768,574
財源内訳	国庫補助金	1,274,239
	県補助金	117,138
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	740,220
	地域振興基金繰入金	366,787
	新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金	93,555
	市債	75,700
	一般財源等	100,935

●新型コロナウイルス感染症対策事業(①世帯や個人対象)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
企画調整課	おおだて暮らし応援商品券事業	原油価格や物価高騰に直面する市民の暮らしを応援するため、市民全員に対し1人当り5,000円の商品券をお届けする。 ・委託料(換金、発行運営、発送支援等) 370,474千円 ・事務費 6,594千円	給付	9月追加	377,068	市単独 (臨時交付金 122,719、地域 振興基金 254,349)
福祉課	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	社会福祉協議会の緊急小口資金及び総合支援資金特例貸付を利用できない生活困窮世帯に対して、自立支援につなげるための支援金を支給する。 4世帯(見込み) 支給平均単価100,000円/月 3か月分を支給 ・支援金 1,200千円		当初	1,200	国10/10 1,200
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金	令和3年度に実施した住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(1世帯当たり10万円)の給付対象に、令和4年度住民税非課税世帯等を加え、プッシュ型で給付する。 ・給付金(国10/10) 135,000千円 (住民税非課税世帯等 1,350世帯×10万円) ・事務費(国10/10) 627千円		6月追加	135,627	国10/10 135,627
	エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業	エネルギーや食料品の価格が高騰し、最も影響を受けやすい低所得世帯の経済的負担を軽減し、生活の安定を図るため、住民税均等割非課税世帯に対し1世帯当たり1万5千円を支給する。 ・給付費 117,000千円 (住民税非課税世帯 7,800世帯×15千円) ・事務費 3,385千円		9月追加	120,385	県1/2 58,929
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	電気・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、令和4年度住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付する。 ・給付金(国10/10) 490,000千円 (住民税非課税世帯等 9,800世帯×5万円) ・事務費(国10/10) 4,745千円		10月専決	494,745	国10/10 494,745
子ども課	子育て世帯生活支援特別給付金	児童扶養手当を受給しているひとり親世帯や住民税の非課税の子育て世帯等に対し、児童1人につき5万円を給付する。 ・給付金 低所得のひとり親世帯 997人×50千円=49,850千円 ・給付金 住民税非課税世帯 300人×50千円=15,000千円 ・事務費 3,672千円		6月追加	68,522	国10/10 68,522
健康課	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施経費等。 集団接種(総合病院、ニプロハチ公ドーム) 令和4年度接種想定人数 ・一般 20,500人 ・小児 1,500人	予防	4月専決	119,670	国10/10 119,670

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
健康課	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施経費の追加。(4回目接種) 対象者 ・高齢者(60歳以上の3回目接種者) 29,000人 ・基礎疾患(18歳～60歳の3回目接種者の4割) 8,800人 ①集団接種 8日間 (ニプロハチ公ドーム、上川沿公民館) ②巡回接種 25回(入所施設等)	予防	6月補正	185,000	国10/10 185,000
		オミクロン株対応の新型コロナウイルスワクチン接種事業を行うための実施経費等を追加。 ①一般(12歳以上の3,4,5回目接種) 44,500人 ②小児(5～11歳の3回目接種) 1,200人 ③乳幼児(6か月～4歳の1,2,3回目接種) 3,600人 ※乳幼児は広域接種の鹿角市及び小坂町の対象者を含む。 (集団接種会場:総合病院、タクミアリーナ(一般のみ))		12月補正	241,930	国10/10 241,930
保険課	傷病手当金(被用者・事業主等)	国保加入者のうち事業主等が感染した場合等に傷病手当金を支給する。 (対象見込:被用者(県)5人、事業主等(単独)5人)	助成	当初	734	県10/10 367
商工課	プレミアム付商品券発行事業	13千円分(1セット)を10千円で発行 1枚1千円券(利用期間6月中旬～9月末) 6枚:一般券、5枚:共通券、2枚使途限定券 上限1世帯5セット 5万セット発行 ・プレミアム分 3千円×5万セット=150,000千円 ・発行業務等委託料 12,273千円 ・事務費 1,808千円		4月専決	164,081	市単独 (臨交 164,081)
交流推進課	大館能代空港利用促進運賃助成事業	コロナ禍で落ち込んだ大館能代空港の利用需要回復と東京羽田線3往復化定着を推進し、アフターコロナにおける利用促進と地域経済の活性化を図るため、空港利用者(大館市民)への運賃助成を行う。 ・支援単価増分 10,800千円 ・利用者増分 10,000千円		9月補正	20,800	市単独 (コロナ基金 20,000)
観光課	特産品送料助成事業	対象に地元製造の酒類を加え、市内特産品(曲げわっぱ、きりたんぼ、比内地鶏等)の全国発送に係る送料相当額分を助成 ・送料助成 1,000円(送料)×6か月×1,540件≒ 9,244千円 1,000円(送料)×5か月×8,122件≒ 40,613千円 ・事務費 287千円		4月専決	50,144	市単独 (臨交50,144)
都市計画課	貸切バス利用促進事業費補助金	貸切バスを利用する市民に対して助成を行い、貸切バスの利用促進を図る。 ・補助率 1/4 ・限度額 1日1台あたり37,500円 37,500円×23台×5回		4月専決	4,313	市単独 (臨交4,313)
学校教育課	小中学校修学旅行キャンセル料等補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内小中学校が実施を予定していた修学旅行が中止になった場合に発生するキャンセル料等について、相当額を保護者へ助成する。 キャンセル料等見込み 小学校 386千円、中学校 924千円		当初	1,310	市単独 (コロナ基金 1,310)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
学校教育課	学校給食費物価高騰対策補助金	給食材料の価格高騰に伴う保護者負担の給食費値上げを抑制し、家計負担の軽減と学校給食の質及び量の保持を目的に実施する。 ・補助金 15,411千円 (主食・牛乳・おかずの価格上昇分(1食20円)を学校毎に食数、回数を応じて補助)	助成	6月追加	15,411	市単独 (臨交15,411)
計					2,000,940	

●新型コロナウイルス感染症対策事業(②中小・小規模事業者等対象)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
福祉課	障害者施設等物価高騰対策事業費補助金	エネルギー・食料品などの物価高騰の影響を踏まえ、障害者支援施設等の光熱費の一部を助成する。 ※定員1人当たり:入所9,000円、通所4,500円 ・補助金 8,204千円 入所(20施設) 9,000円× 351人=3,159千円 通所(49施設) 4,500円×1,121人=5,045千円	助成	12月追加	8,204	県1/2 4,102
長寿課	介護保険施設等物価高騰対策事業費補助金	エネルギー・食料品などの物価高騰の影響を踏まえ、介護保険施設等の光熱費の一部を助成する。 ※定員1人当たり入所9,000円、通所4,500円 ・補助金 20,273千円 入所(48施設) 9,000円×1,838人=16,542千円 複合( 3施設) 9,000円× 27人= 243千円 4,500円× 48人= 216千円 通所(31施設) 4,500円× 727人= 3,272千円		12月追加	20,273	県1/2 10,136
子ども課	私立保育園等物価高騰対策事業費補助金	エネルギー・食料品などの物価高騰の影響を踏まえ、私立保育所等の光熱費・給食費(副食費)の一部を助成する。 ※児童1人当たり光熱費分7,100円、副食費分3,240円 ・補助金 8,754千円 光熱費(12施設) 7,100円×950人=6,745千円 副食費(10施設) 3,240円×620人=2,009千円		12月追加	8,754	県1/2 4,377
農政課	農業経営継続支援事業補助金	コロナ禍による外食需要の落ち込みに伴う、令和3年産の米価下落を受けた対応として、次期作に向けた種苗費相当額の一部を補助(非主食用米及び大豆の作付けについては補助単価を増嵩、主食用米からの転換を支援) ①主食用米 @10千円/ha×1,804ha≒18,040千円(対象450人) ②新規需要米 @15千円/ha× 983ha≒14,745千円(対象216人) 大豆 @30千円/ha×276ha 8,280千円(対象30人) 計41,065千円 1農家 1,000千円上限(上限適用後) 37,058千円 ( 2/3助成 10/10助成)		4月専決	37,058	市単独 (臨交37,058)
	比内地鶏導入支援事業費補助金	飼料等の価格高騰の影響を受けている養鶏事業者の営農継続を支援するため、養鶏に係る経費の一部を補助する。 ・対象者 養鶏等経営事業者 27事業者 ・補助金 比内地鶏の素びな購入経費の一部を補助(県補助単価の1/2) ①初生びな 192,657羽×45円×1/2=4,335千円 ②中びな 32,456羽×70円×1/2=1,136千円 5,471千円		6月追加	5,471	市単独 (臨交5,471)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
農政課	農業カーボンニュートラル推進 事業費補助金	燃料費の値上がりの影響を受ける農業経営体に対し、化石燃料の使用量低減に資する電動型農業用機械の導入費用の一部を助成し、脱炭素に向けた取り組みを支援する。 ・対象者:10a以上経営する農業者 3,460人 ・積算(30千円超の該当する機械購入費の1/2。補助金上限500千円) ア 草刈機 ・電動タイプ(500台) 15,000千円 ・自動運転タイプ(10台) 1,500千円 ・リモコンタイプ(10台) 5,000千円 イ その他電動管理機(耕運機、運搬車等 30台) 3,000千円 ウ 事務費 93千円 ア+イ+ウ = 24,593千円	助成	6月追加	24,593	市単独 (臨交24,593)
	農業高効率化推進事業費補助金	農作業における低コスト化の実現と環境負荷の軽減、持続可能な農業経営体の育成につなげるため、農業用ビニールハウスの被覆資材等を保温性、耐久性の優れた資材等に転換する経費の一部を補助する。 ・対象者 : 農業経営者 ①重点戦略作物や有機栽培を行う園芸用等施設 補助率10/10 ②育苗用等施設 補助率 1/2 ・積算 ア 被覆資材転換支援 ・① 80棟 =13,360千円 ・②200棟 =16,700千円 イ 高気密等転換支援事業 ・① 80棟 = 5,280千円 ・②200棟 = 6,600千円 ウ 事務費 57千円 計 41,997千円		6月追加	41,997	市単独 (臨交41,997)
林政課	木材需要拡大促進事業費助成金	市内で伐採された木材の流通経費を支援 ・木材サプライチェーン強靱化事業補助金		当初	17,940	市単独 (臨交17,940)
		木材製品の販路回復・開拓のための新たな取り組みや高付加価値商品の開発への支援 ・大館市木材製品販路回復支援事業費補助金 ・補助率10/10、上限2,000千円 2,000千円×3事業所		4月専決	6,000	市単独 (臨交6,000)
	林業省力化等支援事業費補助金	強い林業の実現に向けた作業の生産性向上及び低コスト化を実現するためのスマート林業の構築に必要な経費を支援 林業省力化等支援事業費補助金 ・補助率2/3 1事業体あたり上限5,000千円 1,000千円×2/3×4事業=2,664千円		4月専決	2,664	市単独 (臨交2,664)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
商工課	事業継続力強化事業費補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店等広報応援 ※売上が10%以上減少した者が対象 (補助率4/5 上限額200千円) 4,000千円</li> <li>・新技術・新商品開発等支援 ※売上が10%以上減少した者が対象 (【法人】 補助率2/3 上限額500千円) (【個人事業主】補助率4/5 上限額300千円) 6,500千円</li> <li>・ICT設備導入支援 (補助率1/2・2/3 上限額500千円) 8,250千円</li> <li>・BCP策定支援 (補助率2/3 上限額200千円) 600千円</li> <li>・事業所等安全安心環境整備 (補助率2/3 上限額100千円) 3,500千円</li> <li>・事務費(新聞広告、チラシ印刷等) 313千円</li> </ul>	助成	4月専決	23,163	市単独 (臨交23,163)
	デジタル地域限定商品券導入推進事業費補助金	<p>商工団体が発行する地域限定商品券(Buyおおだて商品券)について、デジタル地域通貨の導入支援を行い、キャッシュレス決済の推進と域内消費拡大を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム導入費、使用料</li> <li>・換金手数料</li> <li>・デジタル化支援費</li> <li>・事務費</li> </ul>		4月専決	14,687	市単独 (臨交8,508、 コロナ基金 6,179)
	中小事業者カーボンニュートラル推進事業	<p>コロナ禍にあって、原油価格高騰の影響を受ける中小事業者を支援するため、カーボンニュートラルの実現に資する機械設備等の導入や更新、施設改修工事に係る費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 (補助率1/2 上限1,000千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 機械設備等(大規模更新) @1,000千円×10事業所 = 10,000千円</li> <li>イ 機械設備等(中小規模更新) @ 500千円×20事業所 = 10,000千円</li> <li>ウ 改修工事(大規模改修) @1,000千円× 5事業所 = 5,000千円</li> <li>エ 改修工事(中小規模改修) @ 500千円×10事業所 = 5,000千円</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">計 30,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務費 <ul style="list-style-type: none"> <li>郵便料 @84円×60回 = 8千円</li> <li>広告料 @160,500円×1.1×3回 = 530千円</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">計 538千円</p>		6月追加	30,538	市単独 (臨交30,538)
	物流事業者支援事業	<p>コロナ禍における原油価格の高騰に伴う燃料費の値上がりの影響を受ける物流事業者に対し、県が実施する「トラック事業者への緊急支援事業」と協調し、市内に本拠地を置く事業者に対し、県支援額(1/3)の1/2を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 小型～大型貨物 380台×@30千円 = 11,400千円</li> <li>イ 軽貨物 150台×@4.5千円 = 675千円</li> <li>ウ 事務費 545千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">ア+イ+ウ = 12,620千円</p>		6月追加	12,620	市単独 (臨交12,620)

所管	事業名等	内容等	区分	予算	予算額 (単位:千円)	対応
観光課	大館の食タクシー事業	タクシー及び飲食店の事業継続の下支えのため、タクシー事業者による飲食店のテイクアウト品配達サービスを実施 ・タクシー手数料 25,742千円 ・事務費 1,444千円 1回300円(宅配料)、1,000円以上の注文から受付	助成	4月専決	27,186	市単独 (臨交27,186)
	大館泊まって食タクシー事業	市内に宿泊する観光や出張に伴う旅行者を対象に、特産品を使用した食事や晩酌セットを宿泊先までタクシーで届けることにより、大館の食と観光のPRや観光誘客、特産品の販売促進につなげる。 ・タクシー手数料 2,319千円 ・事務費 33千円 配達料込で宿泊者限定メニューの注文を受付		4月専決	2,352	市単独 (臨交2,352)
都市計画課	公共交通等維持支援事業費補助金	利用者が大幅に減少しているバス事業者等の車両維持に要する経費を支援 ・貸切バス・高速バス・リムジンバス 200千円/台 ・タクシー等・運転代行 50千円/台 貸切バス 4社 23台 4,600千円 高速バス 1社 20台 4,000千円 リムジンバス 1社 2台 400千円 タクシー等 10社 78台 3,900千円 運転代行 8社 32台 1,600千円		4月専決	14,500	市単独 (臨交14,500)
	路線バスキャッシュレス化推進事業費補助金	路線バスのキャッシュレス化により感染防止対策と利便性向上を図るため、地域連携ICカード機器等の導入に要する費用について、国・県と協調して補助する。 ・補助金 22,170千円(48,283千円×45台/98台) 設置車両 98台(うち大館市内営業所分45台) 総事業費 289,700千円 負担割合 国定額 40,000千円 県1/3 96,566千円 市町村1/6 48,283千円 事業者 104,851千円		9月補正	22,170	市単独 (臨交22,170)
商工課	中小企業融資あっせん保証料補給金・中小企業融資利子補給金	新型コロナウイルス感染症の影響により運転資金を必要とする中小企業等に対して行われた融資あっせんについて、保証料及び利子の全額を助成 ・保証料補給金 35,834千円 ・利子補給金 76,604千円	貸付	当初	112,438	市単独 (地域振興基金112,438)
計					432,608	

●新型コロナウイルス感染症対策事業(③その他)

所管	事業名等	内容等	予算	予算額 (単位:千円)	対応
総務課 健康課 観光課 スポーツ振興課 生涯学習課	感染症予防物品・設備の準備等	新庁舎抗ウイルス・抗菌加工 1,841千円(総務) 保健センターの感染予防資材の購入 1,000千円(健康) 秋田犬の里、石田ローズガーデン抗菌加工 1,041千円(観光) ニプロハチ公ドーム抗菌加工 1,389千円(スポーツ振興) タクミアリーナ抗菌加工 616千円(スポーツ振興) ほくしか鹿鳴ホール抗菌加工 923千円(生涯学習)	当初 12月補正	6,810	国1/2 461(ほくしか鹿鳴ホール分) 市単独 (コロナ基金 6,349)
学校教育課		小中学校のトイレ抗菌加工 3,825千円 小中学校の非接触型水栓機器設置 (小学校335個、中学校161個) 3,649千円	4月専決	7,474	市単独 (臨交3,649、 コロナ基金 3,825)
		学校保健特別対策事業 小中学校の手指用消毒液等の購入	6月補正	5,400	市単独 (コロナ基金 5,400)
子ども課		パークセンター抗菌加工(子どもの遊び場) 611千円	9月補正	611	市単独 (コロナ基金 611)
	保育士等処遇改善臨時特例交付金事業	保育士等の処遇改善を目的に、給料月額3%(9千円程度)の改善等を実施する。市は、公設民営の保育園等11施設、民設民営のこども園等12施設に補助する。 公設民営の保育園等11施設 6,950千円 民設民営のこども園等12施設 18,259千円	4月専決	25,209	国10/10 25,209
健康課	ドライブスルー方式PCR検査委託料	総合病院に地域外来検査センターを設置し、ドライブスルー方式でPCR検査を実施 事業委託料 16,958千円 事務費 85千円	当初	17,043	県10/10 16,958 市単独 (コロナ基金 85)
	子育て世代包括支援施設(さんまある)感染症対策事業	「さんまある」の感染対策に必要な消耗品と備品を購入	当初	300	国1/3 100 県1/3 100
	新型コロナウイルスPCR検査場及びPCRラボ設置事業	市本庁舎敷地内に「大館市指定PCR検査所」及び「PCRラボ」を引き続き設置する。 同検査所における22歳以下の市民を対象とした就職又は進学試験等に伴う市外往来時の検査費用相当額について、地域限定商品券を活用して助成する。(県のPCR等検査無料化事業実施時を除く。) ・事業委託料 7,217千円 ・検査費用助成 2,000千円 ・事務費等 3,544千円	当初 4月専決	12,761	市単独 (臨交2,099、 コロナ基金 10,662)
	保健センターエアコン設置事業	感染症対策の拠点施設となる保健センターの感染防止と夏場の熱中症対策として、調理室・小会議室・事務室にエアコンを設置し、利用者・職員の安全性を高める。 ・1階事務室(4台) 1,804千円 ・2階小会議室(2台) 801千円 ・3階調理室(2台) 1,164千円	4月専決	3,769	市単独 (臨交3,769)

所管	事業名等	内容等	予算	予算額 (単位:千円)	対応
交流推進課	大館能代空港利用促進キャンペーン事業	コロナ禍で落ち込んだ航空便利用の需要回復と東京羽田線3往復化定着に必要な新規需要開拓のため、県と協調してキャンペーン等を実施する。 ・マイル配布(マーケティング分析) 10,580千円 ・搭乗者抽選プレゼント(マーケティング分析) 5,000千円 ・ANAパッケージ商品用クーポン配布 6,000千円 ・広告・宣伝費 (羽田空港デジタルサイネージ、新聞、SNS、Web等) 7,585千円	6月補正 6月追加補正	29,165	市単独 (臨交29,165)
観光課	イベント開催感染症対策支援事業費補助金	各種イベントの開催にあたり、アフターコロナに向けた感染症対策に要する経費を各イベント実行委員会に対して補助する。	4月専決	6,137	市単独 (臨交6,137)
	指定管理者支援事業	コロナ禍により令和3年度の利用料金収入が大幅に減少した指定管理者に対し、純損失見込額の一部を支援し、アフターコロナを見据えた取り組みを推進する。	6月補正	17,100	市単独 (コロナ基金17,100)
消防本部	消防用感染症対策用品の購入	救急活動に必要な感染症対策用消耗品を購入	4月専決	3,079	市単独 (コロナ基金3,079)
教育総務課	小中学校トイレ洋式化事業	小中学校のトイレを洋式化し、感染リスクの軽減を図る。 ・実施設計委託料 3,062千円 (小学校: 釈迦内小、山瀬小 中学校: 東中)	当初	3,062	市単独 (コロナ基金3,062)
	小中学校の特別支援教室等へのエアコン設置事業	新型コロナウイルス感染症予防のため、児童生徒の夏場のマスク着用、夏季休業を短縮して授業を行う際の熱中症予防対策のため、令和3年度までに実施したエアコンの設置に続き、未設置の特別支援教室等にエアコンを設置する。 (小学校10台: 桂城小、長木小、川口小) (中学校4台: 第一中、比内中)	4月専決	10,445	市単独 (コロナ基金10,445)
学校教育課	小中学校情報機器整備事業	文科省が掲げるGIGAスクール構想により、教育によるICT環境を進め1人1台端末を実現し、新しい生活様式に対応した教育環境を整備する。 ・リース料 35,535千円 ・リース期間 令和2年12月1日～令和7年11月30日	当初 4月専決	35,535	市単独 (臨交35,535)
生涯学習課	避難所感染症対策事業(公民館エアコン設置事業)	災害避難所でもある公民館での感染症予防のため、避難者や利用者の夏場のマスク着用による熱中症予防対策として、公民館の研修室・会議室等に空調設備(エアコン)を整備する。 ・中央(16台)、釈迦内(5台)、上川沿(4台)、真中(4台)、二井田(2台)、花岡(5台)	4月専決	19,580	市単独 (臨交19,580)
	社会教育施設感染症対策事業(エアコン設置事業)	利用者の夏場のマスク着用による熱中症予防対策として、各施設に空調設備(エアコン)を整備する。 ・栗盛記念図書館(4台)、花矢図書館(4台) ・放課後児童クラブ (花岡きらきら(2台)、城南第2児童なかよし(2台)) ・大館市民交流センター(2台)	4月専決	10,530	市単独 (臨交6,858、 コロナ基金3,672)
	ほくしか鹿鳴ホール活動継続・発展等支援事業	文化芸術活動の基盤となる「ほくしか鹿鳴ホール」の楽屋に感染対策用備品の設置(加湿式空気清浄機)と、ウィズコロナを見据えた新たな活動を支援するため、大・中ホールに映像等の配信に必要なWi-Fiの環境を整備する。	6月補正 12月補正	3,551	国1/2 1,775 市単独 (コロナ基金1,776)

所管	事業名等	内容等	予算	予算額 (単位:千円)	対応
総合病院	病院感染症対策事業	地域外来検査センター運営事業 16,958千円 面会時受付業務委託料 1,241千円	当初	18,199	市単独 (委託金 16,958)
		地域外来検査センター運営事業(追加) 12,597千円 医療従事者宿泊施設確保支援事業 3,204千円 医療機器購入整備事業 (デジタルX線透視撮影システムほか) 74,665千円	9月補正	90,466	県10/10 12,597 県(10/10) 1,872 市単独 (企業債 74,600)
		医療機器購入整備事業 (PDCT遺伝子検査装置) 1,100千円	12月補正	1,100	市単独 (企業債 1,100)
扇田病院	病院感染症対策事業	医療機器購入整備事業 (全自動化学発光酵素免疫測定システム) 7,700千円	9月補正	7,700	県10/10 7,700
計				335,026	